

令和4年6月15日

(仮称)札幌駅交流拠点北5西1・西2地区 第一種市街地再開発事業

事業計画の深度化について

令和4年6月15日

展望施設

地上約240mの高さに、札幌の四季折々を映し出したダイナミックかつ明媚な景色を昼夜を問わず堪能できる展望施設を計画します。さらに頂部には天候によらず景色を楽しめるガラスボックスを配置し、札幌のアイコンとなるような象徴的な施設とします。



※現時点における計画であり、今後の設計及び関係機関等との協議により、変更となる可能性がある。

展望施設

準備書に掲載したパースに、展望施設を反映しました。

準備書



展望施設を反映



※現時点における計画であり、今後の設計及び関係機関等との協議により、変更となる可能性がある。

展望施設

準備書に掲載したさっぽろテレビ塔展望台からの景観モンタージュに、展望施設を反映しました。

準備書



展望施設を反映



※現時点における計画であり、今後の設計及び関係機関等との協議により、変更となる可能性がある。

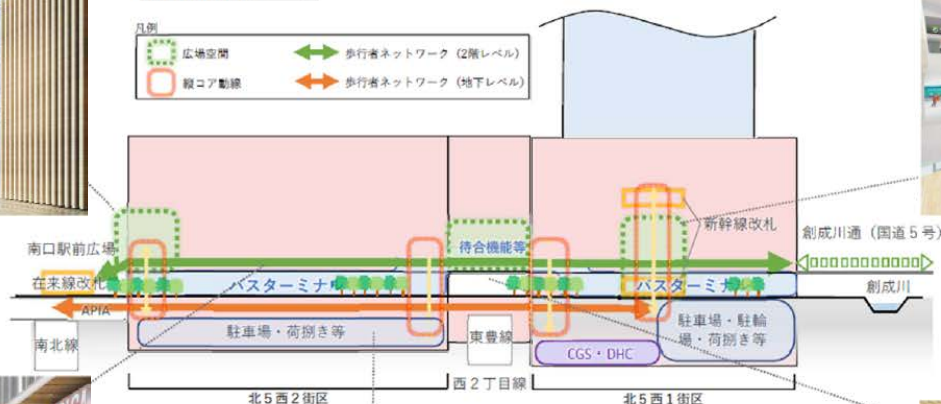
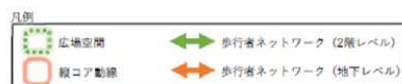
歩行者動線など

準備書の歩行者動線計画について、現時点における整備イメージを反映しました。



駅前広場アトリウム(仮称)

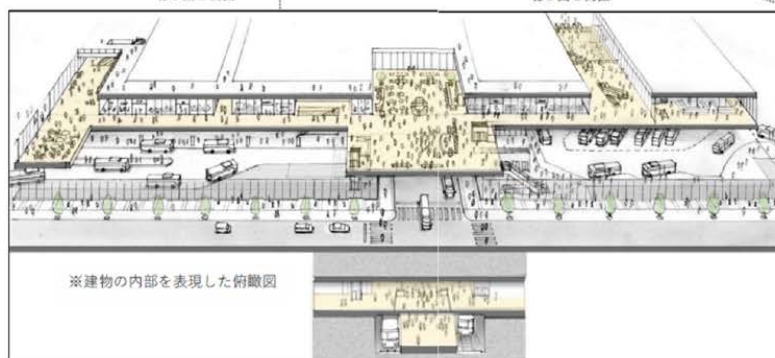
東西断面イメージ



新幹線アトリウム(仮称)



内観イメージ



※建物の内部を表現した俯瞰図

(1階レベルのバスターミナル・2階レベルの待合機能等のイメージ(俯瞰図))



バスターミナル待合アトリウム(仮称)

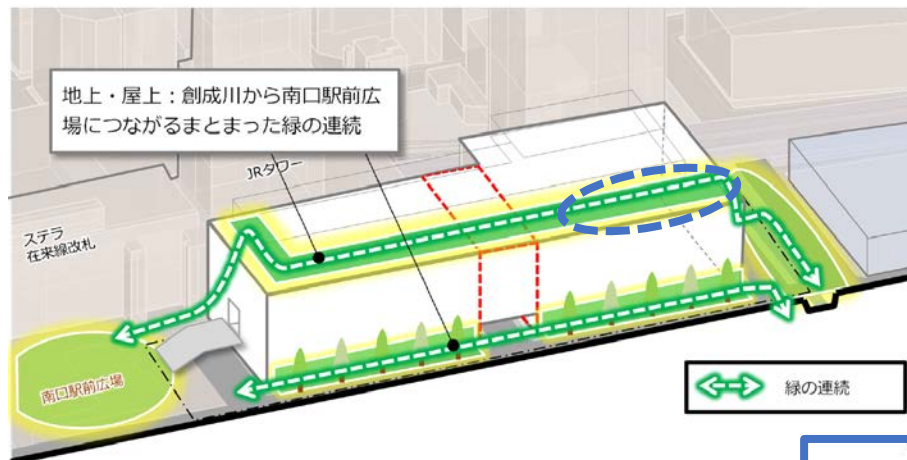


外装のスリットに面した屋内テラスイメージ

※現時点における計画であり、今後の設計及び関係機関等との協議により、変更となる可能性がある。

緑化計画

準備書の緑化計画について、現時点における屋上のスカイガーデンの整備イメージを反映しました。



※現時点における計画であり、今後の設計及び関係機関等との協議により、変更となる可能性がある。